

中小企業景気動向調査（県西地区版）

令和5年7～9月期実績と令和5年10月～12月期見通し
 ≪特別調査≫中小企業の将来を見据えた事業承継について

前期（令和5年 4月～令和5年 6月期 実績）
 今期（令和5年 7月～令和5年 9月期 実績）
 来期（令和5年10月～令和5年12月期 予想）

調査方法

- 調査日 令和5年9月上旬
- 調査地域 小田原市、南足柄市、秦野市、足柄上郡、足柄下郡、中郡
- 全調査先数 当庫取引先316社
- 調査対象 当庫取引先305社
 （製造業27.5%、卸売業10.8%、小売業16.1%、サービス業18.7%、建設業18.7%、不動産業8.2%）
- 有効回答率 96.5%
- 分析方法 各質問項目で、「増加（上昇）」したとする企業が全体に占める構成比と、「減少（下降）」したとする企業の構成比との差（DI・判断指数）を中心にして分析を行いました。

業種別業況天気図（県西地区）

	令和4年 7月～9月	令和4年 10月～12月	令和5年 1月～3月	前期 令和5年 4月～6月	今期 令和5年 7月～9月	来期見通し 令和5年 10月～12月
総合					↓	↑
製造業					↓	↑
卸売業					↑	↑
小売業					↓	↑
サービス業					↑	↑
建設業					↑	↑
不動産業					→	→



景況

業況DIは悪化、売上DIは改善、収益DIはやや改善

業況DI



前期比4.5ポイント悪化の▲9.9となり、前回調査時の今期予想DIである▲10.9を上回り、前年同期DIの▲29.9も上回りました。
業種別では卸売業、サービス業、建設業は改善、不動産業は横這い、製造業、小売業は悪化となりました。
また、来期については、9.9ポイント改善の0.0となる見通しです。

売上DI



前期比5.8ポイント改善の1.6となり、前回調査時の今期予想DIである7.7を下回りましたが、前年同期DIの1.0を上回りました。
業種別では卸売業、サービス業、建設業は改善、製造業、小売業、不動産業は悪化となりました。
また、来期については、9.5ポイント改善の11.1となる見通しです。

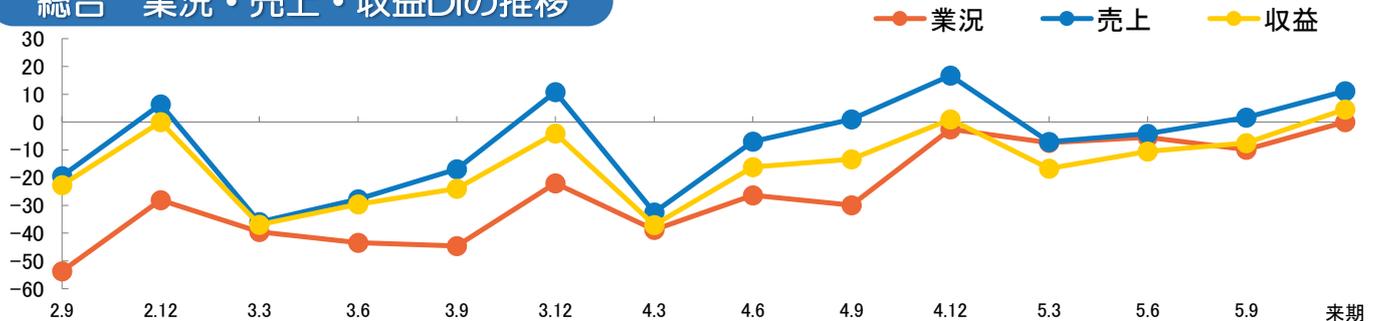
収益DI



前期比3.0ポイント改善の▲7.5となり、前回調査時の今期予想DIである▲3.2を下回りましたが、前年同期DIの▲13.4を上回りました。
業種別では卸売業、サービス業、建設業は改善、製造業、小売業、不動産業は悪化となりました。
また、来期については、12.1ポイント改善の4.6となる見通しです。



総合 業況・売上・収益DIの推移



地区別のDI

DI推移

業況DIは「足柄上郡・秦野地区」は改善、「小田原中央地区」、「小田原川東・中郡地区」、「足柄下郡地区」は悪化となりました。
また、売上DI・収益DIは「小田原中央地区」、「足柄上郡・秦野地区」、「足柄下郡地区」は改善、「小田原川東・中郡地区」は悪化となりました。
なお、来期の業況DIについては、すべての地区で改善となる見通しです。

営業店のコメント

小田原中央地区

- 設備投資意欲は高く、補助金を活用した設備投資の動きが例年以上に見られる。

小田原川東・中郡地区

- 新たな事業展開を行うための設備投資の意欲は高い。
- 多くの業種にて人手不足の声がある。

足柄上郡・秦野地区

- コロナ5類引き下げ以降、各種イベントが再開されるなど地域全体として活気が戻りつつある。
- 建設需要、戸建て需要などは、依然として活況である。

足柄下郡地区

- 外国からの旅行者は増加しているものの、国内旅行者の需要は落ち着きつつある。
- 人手不足の状況が続いており、人繰りに苦慮している。

業況DI・地区別推移

地区	前期	今期	(前期比)	来期	(今期比)
小田原中央	▲ 2.3	▲ 2.5	▲ 0.1	4.9	7.4
小田原川東・中郡	0.0	▲ 22.4	▲ 22.4	0.0	22.4
足柄上郡・秦野	▲ 26.2	▲ 19.0	7.1	▲ 14.1	4.9
足柄下郡	16.3	0.0	▲ 16.3	10.6	10.6

売上DI・地区別推移

地区	前期	今期	(前期比)	来期	(今期比)
小田原中央	0.8	2.4	1.7	19.5	17.1
小田原川東・中郡	▲ 15.7	▲ 20.0	▲ 4.3	10.0	30.0
足柄上郡・秦野	▲ 8.2	7.1	15.3	1.2	▲ 5.9
足柄下郡	2.0	12.8	10.7	8.5	▲ 4.3

収益DI・地区別推移

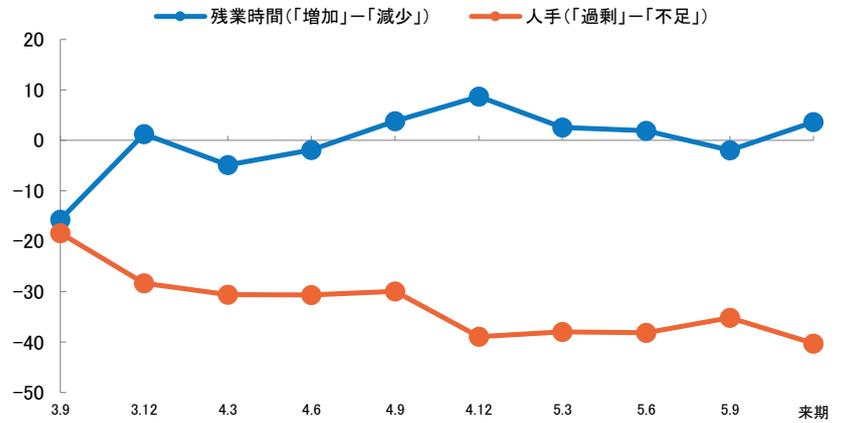
地区	前期	今期	(前期比)	来期	(今期比)
小田原中央	▲ 7.0	▲ 5.7	1.3	4.9	10.6
小田原川東・中郡	▲ 9.8	▲ 26.0	▲ 16.2	8.0	34.0
足柄上郡・秦野	▲ 20.0	▲ 9.4	10.6	1.2	10.6
足柄下郡	▲ 4.1	10.6	14.7	6.4	▲ 4.3

雇用

残業時間DIは前期比3.9ポイント低下の▲2.0となり、人手DIは前期比2.9ポイント上昇の▲35.2となりました。残業時間は減少し、人手不足感は弱まりました。

なお、来期については残業時間DIは5.6ポイント上昇の3.6となり、人手DIは5.1ポイント低下の▲40.3となる見通しであり、残業時間は増加し、人手不足感は強まる見通しです。

雇用関連指数

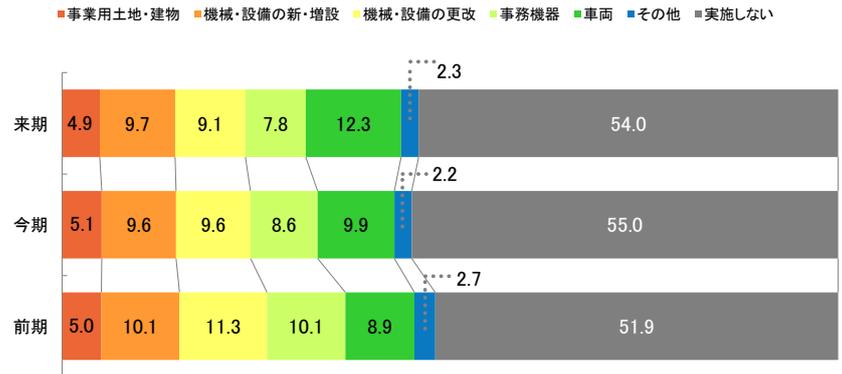


設備投資

今期の設備投資の実施状況については、「事業用土地・建物」・「車両」は増加した一方で「機械・設備の新・増設」・「機械・設備の更改」・「事務機器」・「その他」は減少となりました。なお、「実施しない」は増加し、設備投資意欲は低下しました。

来期の設備投資の実施予定については、「機械・設備の新・増設」・「車両」・「その他」は増加となる一方で、「事業用土地・建物」・「機械・設備の更改」・「事務機器」は減少となる見通しです。なお、「実施しない」は減少し、設備投資意欲は向上する見通しです。

設備投資の実施状況(複数回答、単位:%)

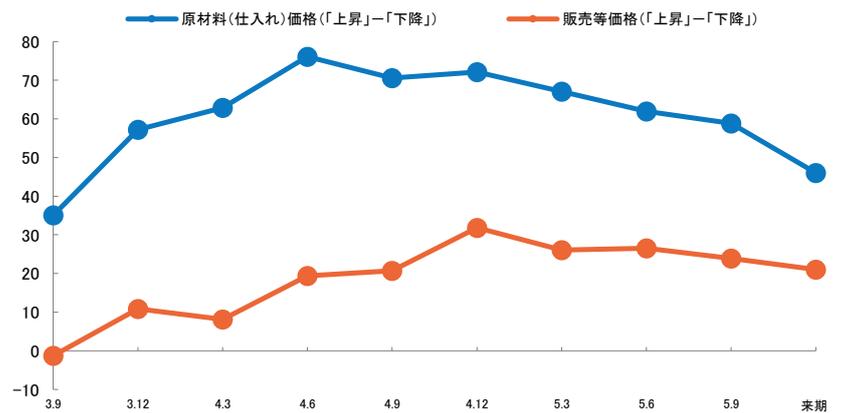


販売・仕入価格

販売等価格DIは前期比2.6ポイント低下の23.9となり、原材料(仕入れ)価格DIは前期比3.1ポイント低下の58.9となりました。

なお、来期については、販売等価格DIは2.8ポイント低下の21.1となり、原材料(仕入れ)価格DIは12.8ポイント低下の46.1となる見通しです。

価格関連指標

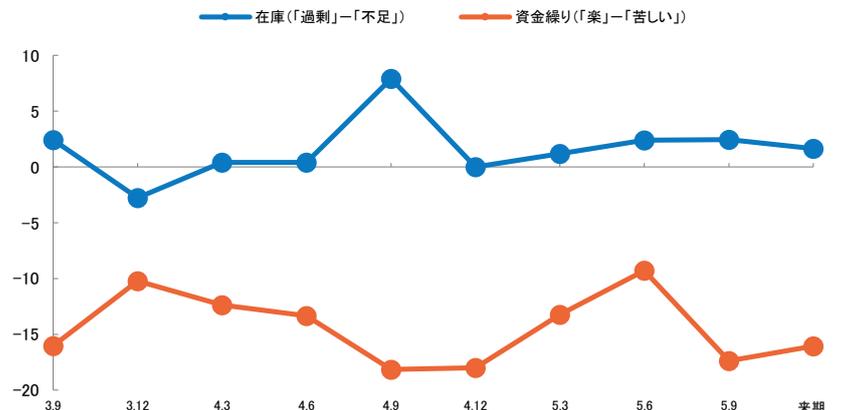


在庫・資金繰り

在庫DIは前期比横這いの2.4となり、資金繰りDIは前期比8.1ポイント低下の▲17.4となりました。

なお、来期については、在庫DIは0.8ポイント低下の1.6となり、資金繰りDIは1.3ポイント上昇の▲16.1となる見通しです。

在庫・資金繰り指標

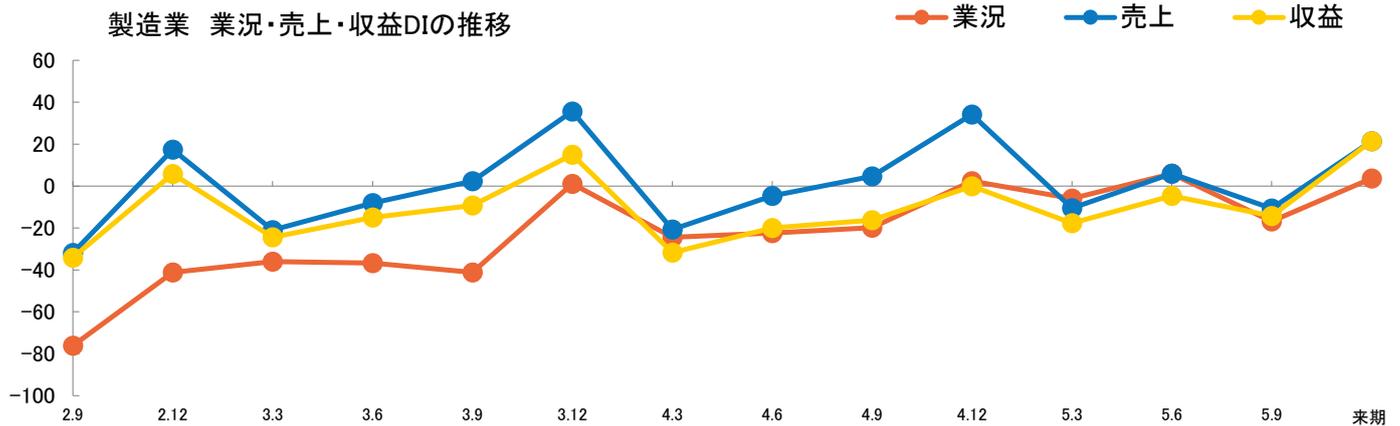


製造業

景況

業況DI・売上DIは大幅に悪化、収益DIは悪化

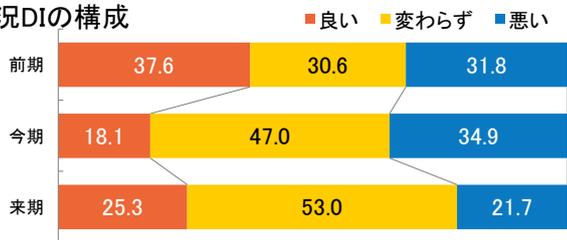
業況DIは、前期比22.8ポイント悪化の▲16.9となりました。なお、前回調査時の今期予想DIである▲3.5を下回りましたが、前年同期DIの▲19.8を上回りました。来期については20.5ポイント改善の3.6となる見通しです。



業況・売上・収益DI



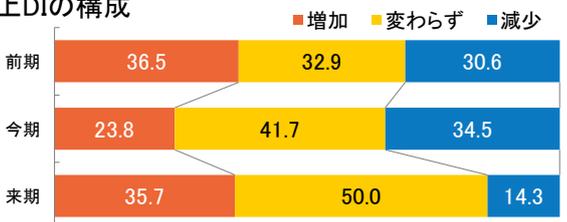
業況DIの構成



売上DI



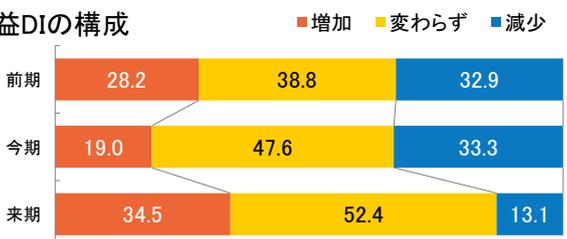
売上DIの構成



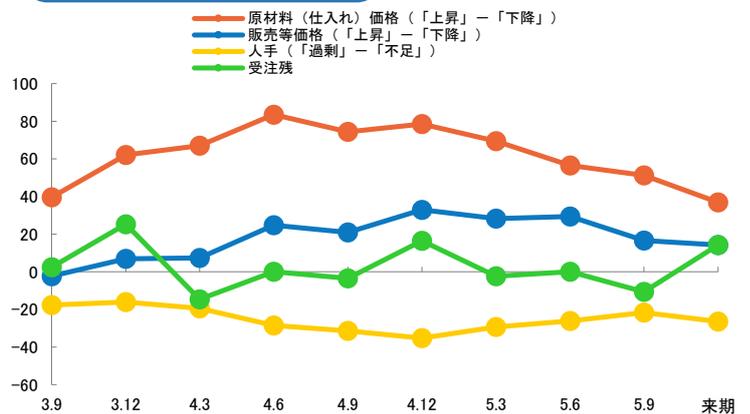
収益DI



収益DIの構成



その他の指標推移



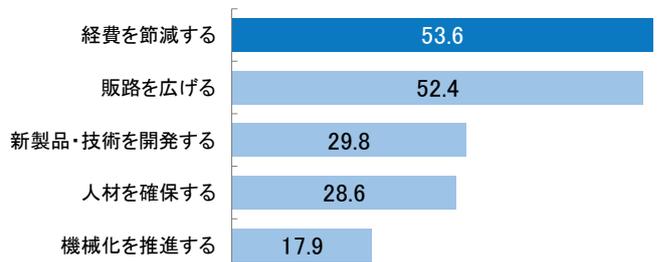
経営上の問題点

(複数回答、単位：%)



当面の重点経営施策

(複数回答、単位：%)



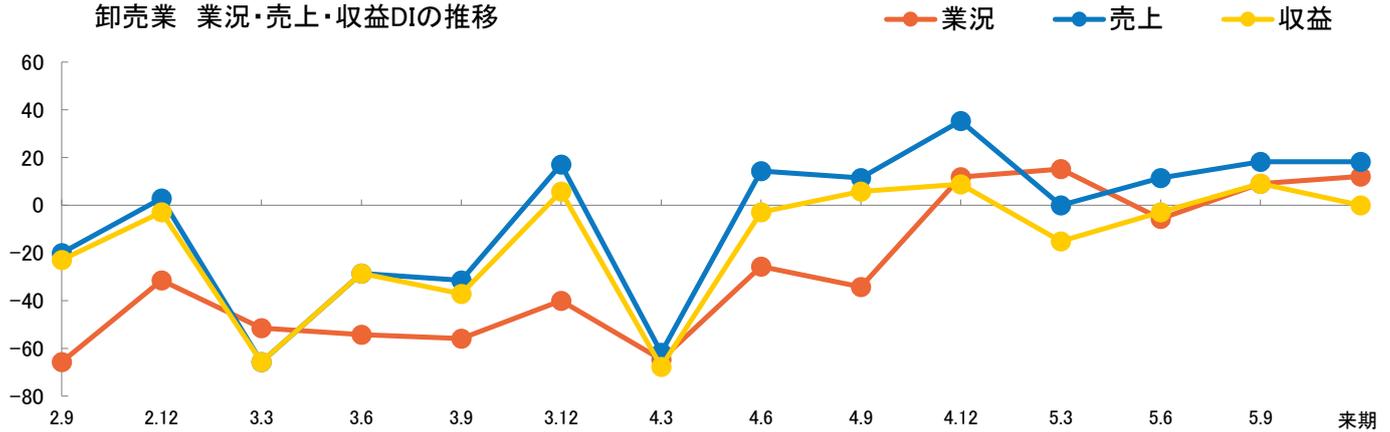
卸売業

景況

業況DI・収益DIは大幅に改善、売上DIは改善

業況DIは、前期比14.8ポイント改善の9.1となりました。なお、前回調査時の今期予想DIである5.7を上回り、前年同期DIの▲34.3も上回りました。来期については、3.0ポイント改善の12.1となる見通しです。

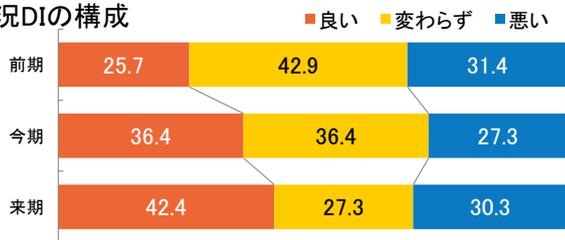
卸売業 業況・売上・収益DIの推移



業況・売上・収益DI



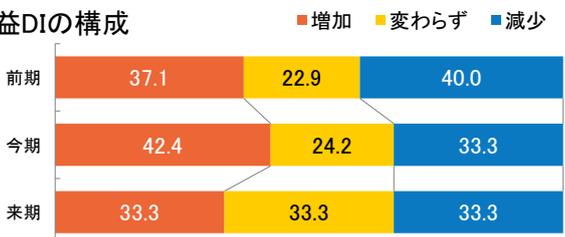
業況DIの構成



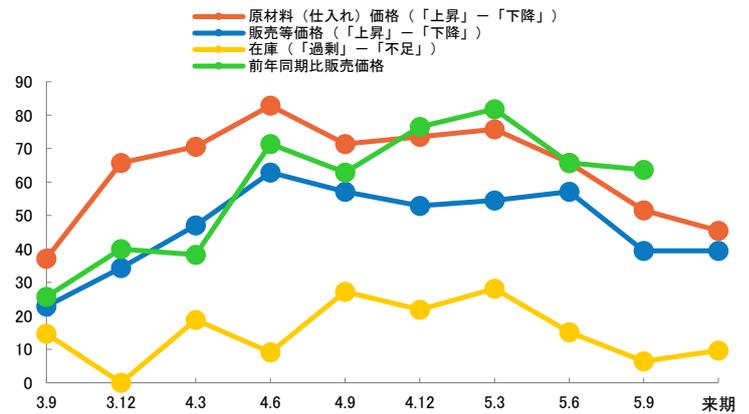
売上DIの構成



収益DIの構成

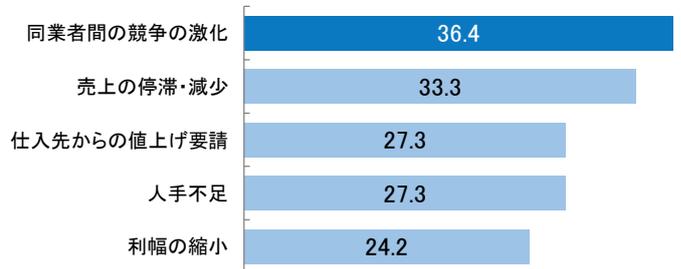


その他の指標推移



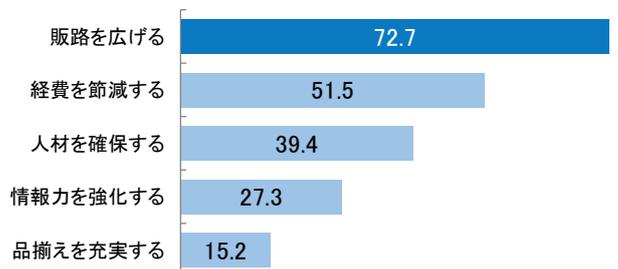
経営上の問題点

(複数回答、単位：%)



当面の重点経営施策

(複数回答、単位：%)



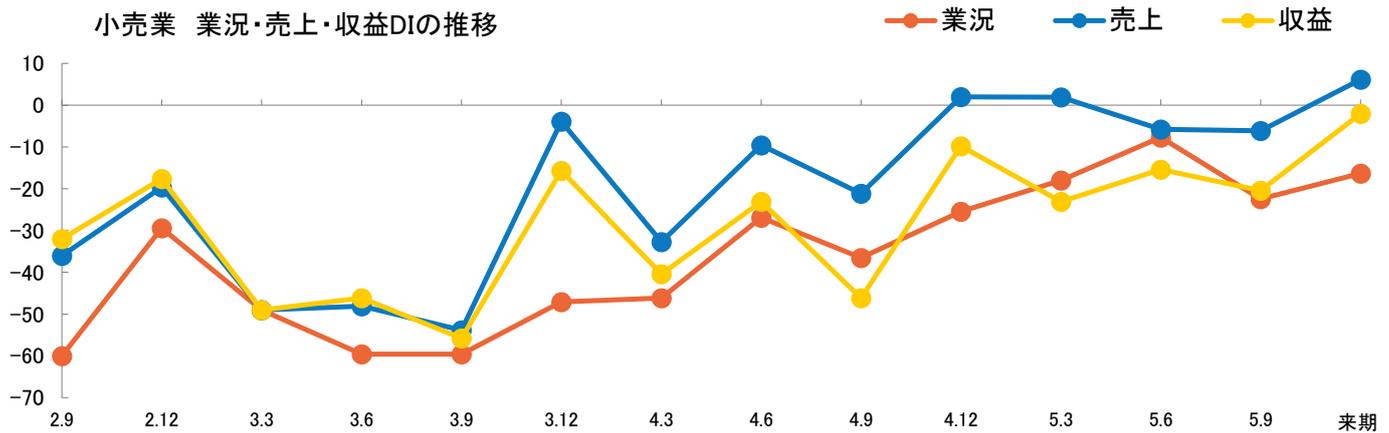
小 売 業

景 況

業況DIは大幅に悪化、売上DIはやや悪化、収益DIは悪化

業況DIは、前期比14.7ポイント悪化の▲22.4となりました。なお、前回調査時の今期予想DIである▲26.9を上回り、前年同期DIの▲36.5も上回りました。来期については、6.1ポイント改善の▲16.3となる見通しです。

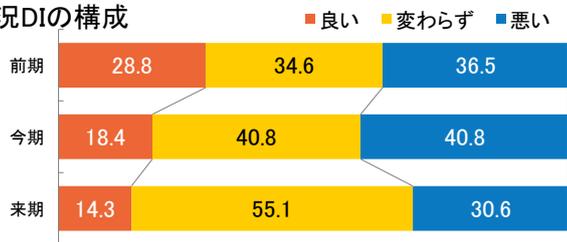
小売業 業況・売上・収益DIの推移



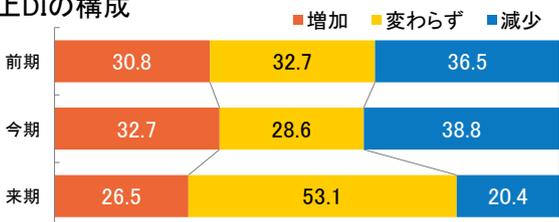
業況・売上・収益DI



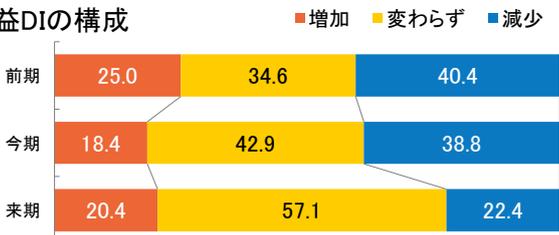
業況DIの構成



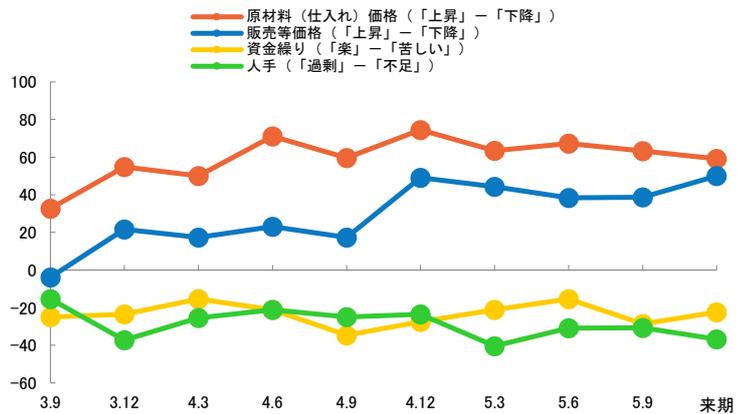
売上DIの構成



収益DIの構成

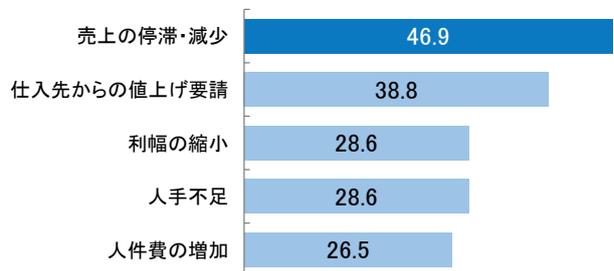


その他の指標推移



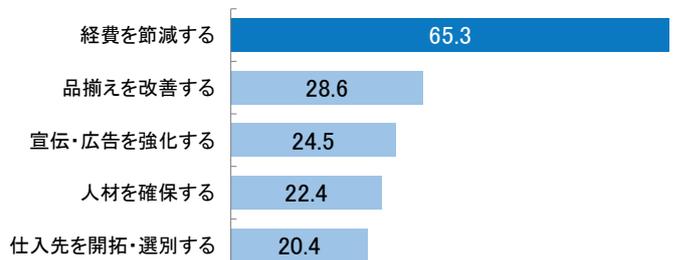
経営上の問題点

(複数回答、単位：%)



当面の重点経営施策

(複数回答、単位：%)



好調←



→低調

改善



横這い



悪化



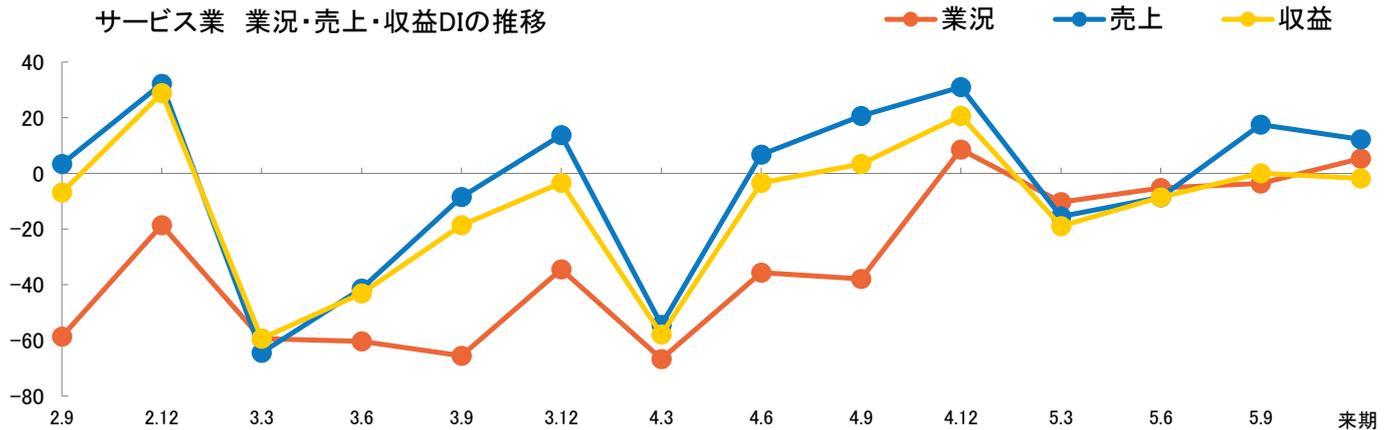
サービス業

景況

業況DIはやや改善、売上DIは大幅に改善、収益DIは改善

業況DIは、前期比1.7ポイント改善の▲3.6となりました。なお、前回調査時の今期予想DIである▲3.5を下回りましたが、前年同期DIの▲37.9を上回りました。来期については、9.0ポイント改善の5.4となる見通しです。

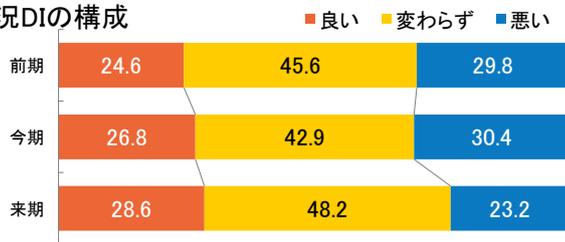
サービス業 業況・売上・収益DIの推移



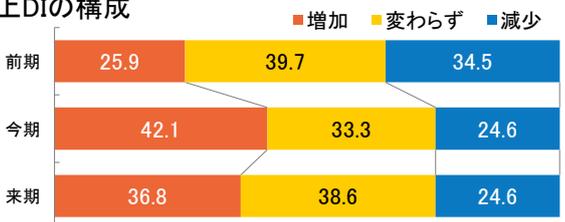
業況・売上・収益DI



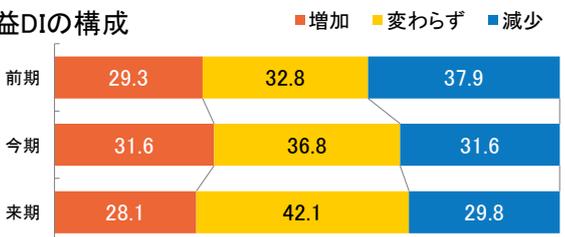
業況DIの構成



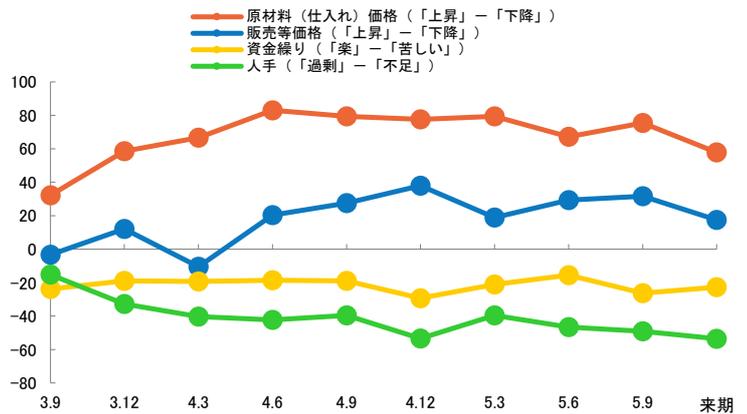
売上DIの構成



収益DIの構成

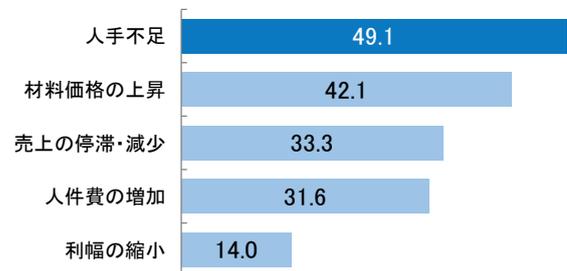


その他の指標推移



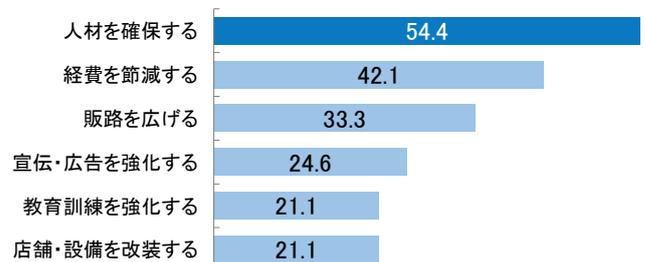
経営上の問題点

(複数回答、単位：%)



当面の重点経営施策

(複数回答、単位：%)



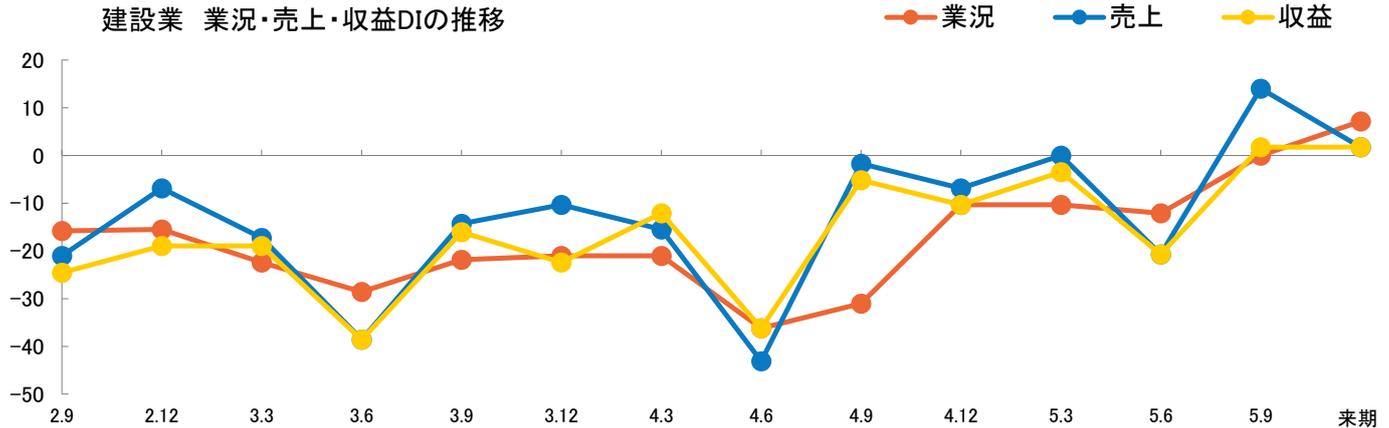
建設業

景況

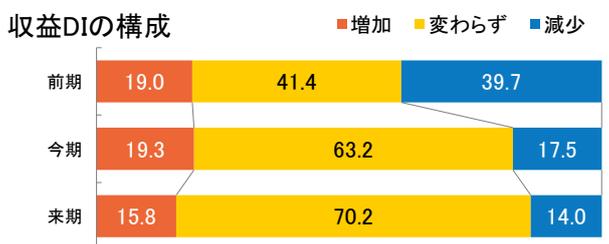
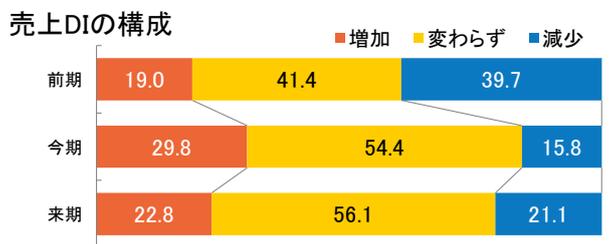
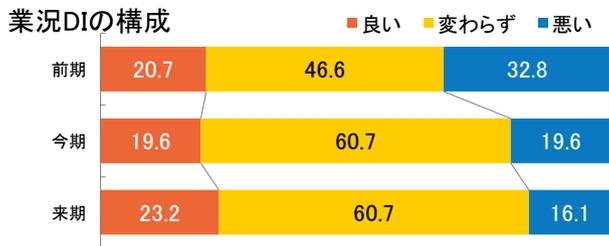
業況DI・売上DI・収益DIはそれぞれ大幅に改善

業況DIは、前期比12.1ポイント改善の0.0となりました。なお、前回調査時の今期予想DIである▲17.2を上回り、前年同期DIの▲31.0も上回りました。来期については、7.1ポイント改善の7.1となる見通しです。

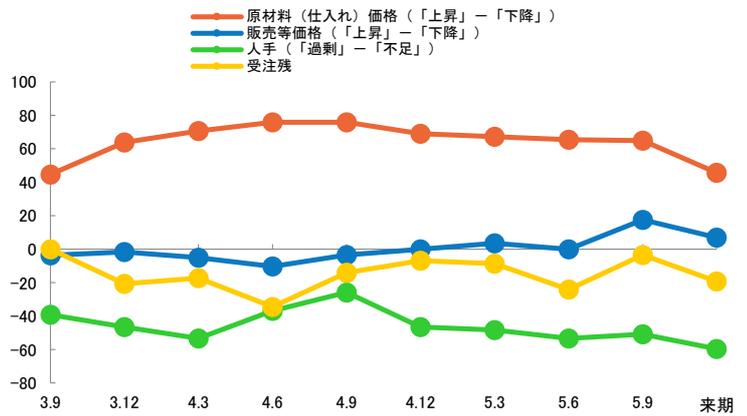
建設業 業況・売上・収益DIの推移



業況・売上・収益DI



その他の指標推移



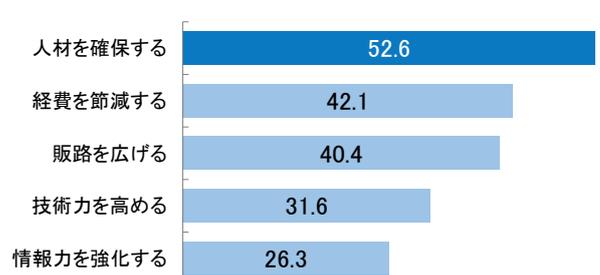
経営上の問題点

(複数回答、単位：%)



当面の重点経営施策

(複数回答、単位：%)



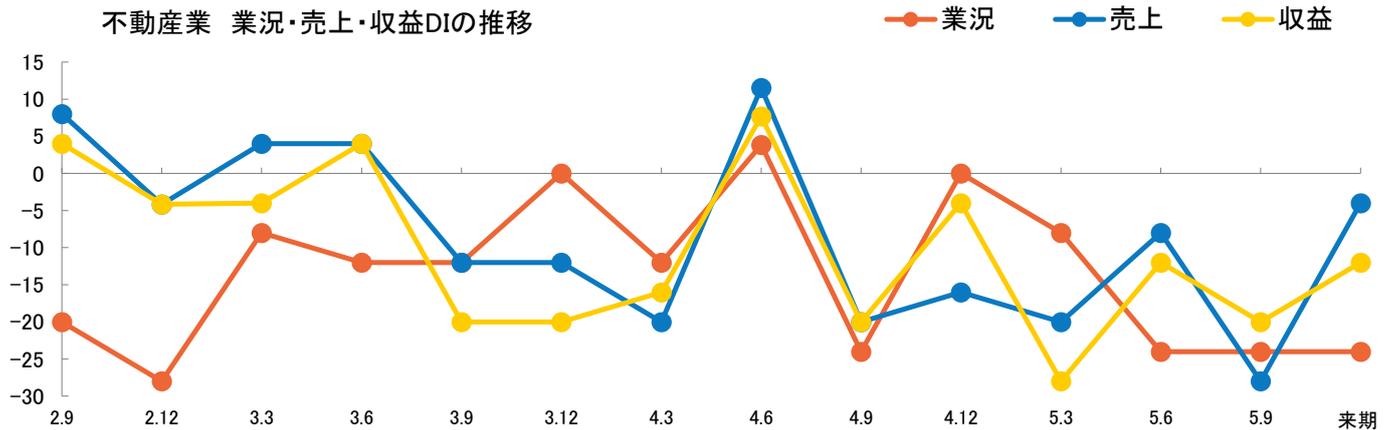
不動産業

景況

業況DIは横這い、売上DIは大幅に悪化・収益DIは悪化

業況DIは、前期比横這いの▲24.0となりました。なお、前回調査時の今期予想DIである▲28.0を上回り、前年同期DIである▲24.0と横這いになりました。来期については、横這いの▲24.0となる見通しです。

不動産業 業況・売上・収益DIの推移



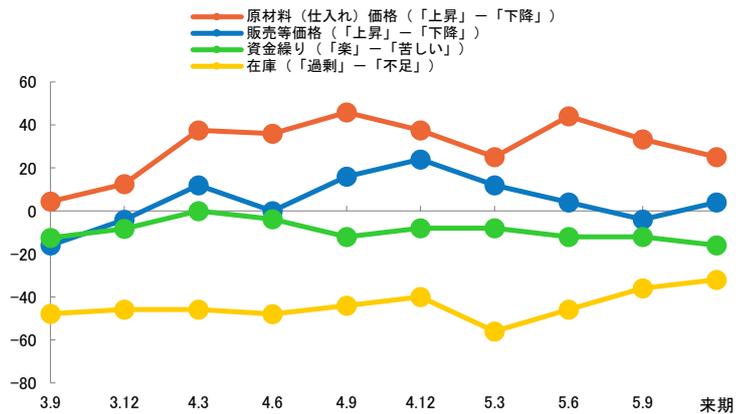
業況・売上・収益DI



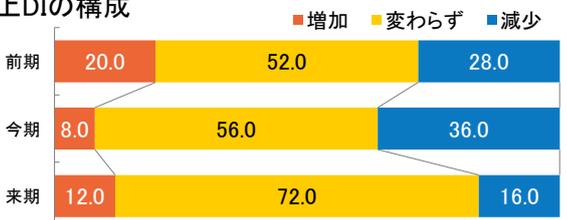
業況DIの構成



その他の指標推移

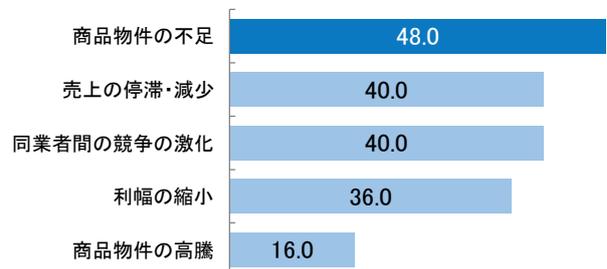


売上DIの構成

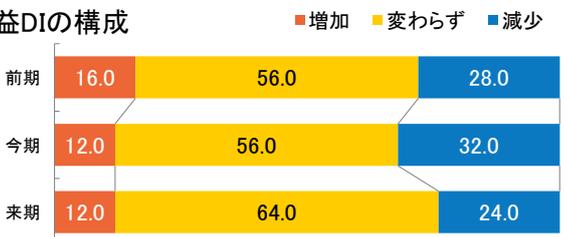


経営上の問題点

(複数回答、単位：%)

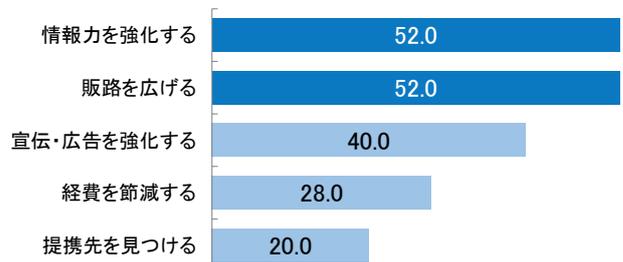


収益DIの構成



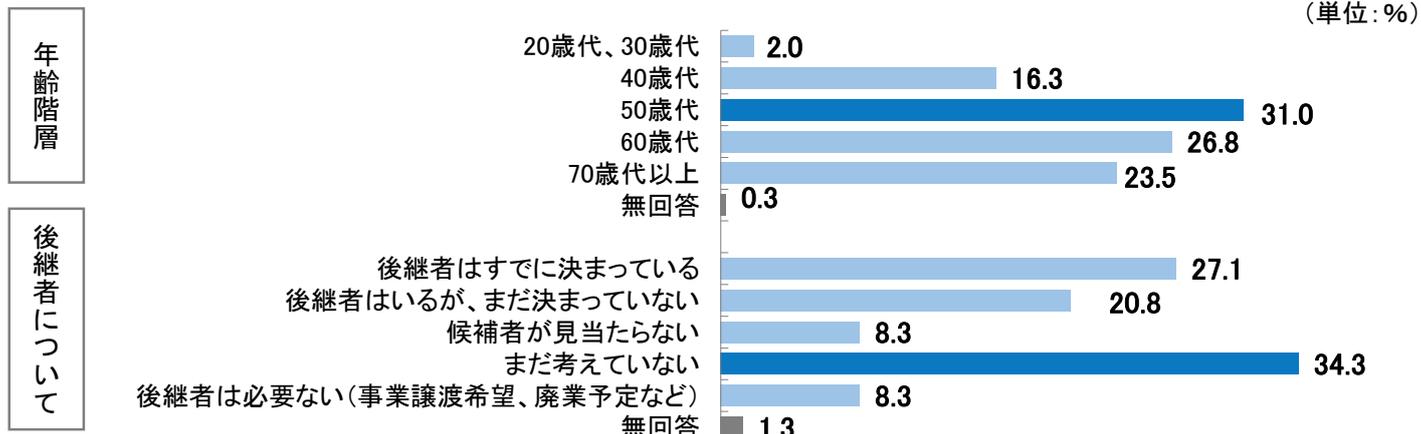
当面の重点経営施策

(複数回答、単位：%)



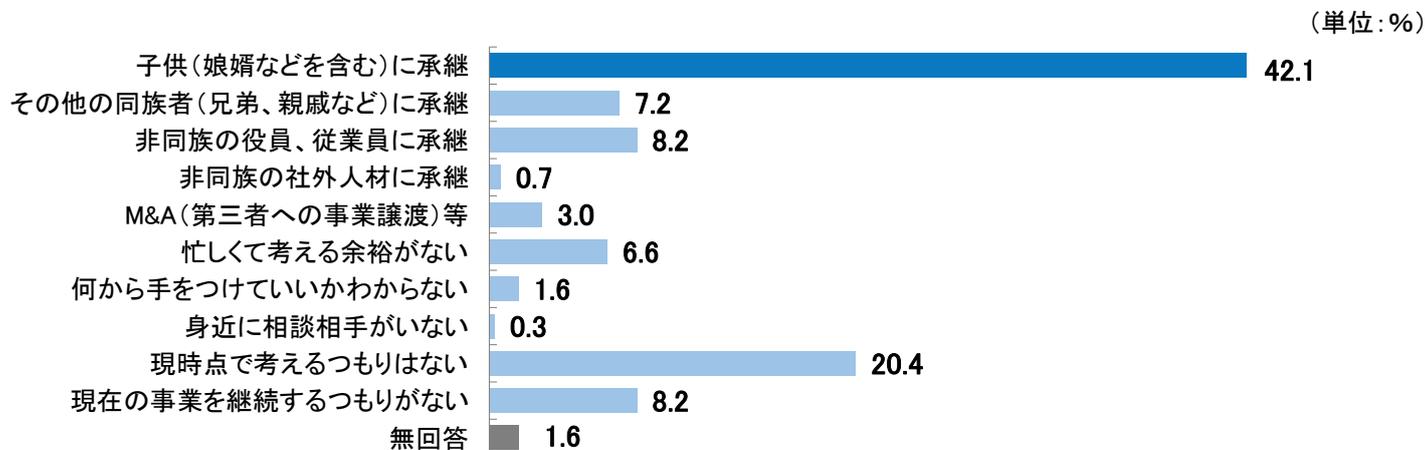
問1

貴社の社長(代表者)の年齢階層はいずれに属しますか。また、貴社の後継者問題について最も当てはまるものをお答えください。



問2

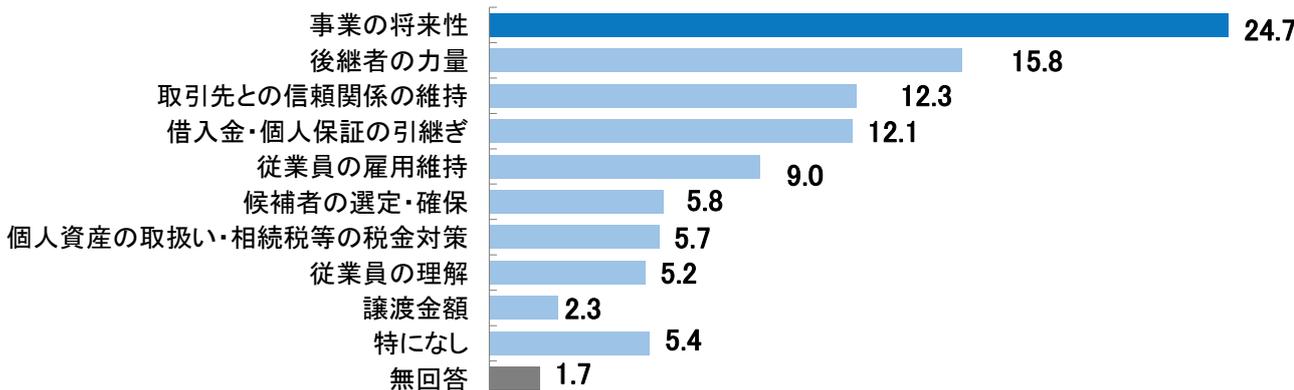
貴社の現時点における事業承継の考え方について最もあてはまるものをお答えください。



問3

貴社では事業承継を行おうとする際に、どのようなことが問題になると考えられますか。(最大3つ回答)

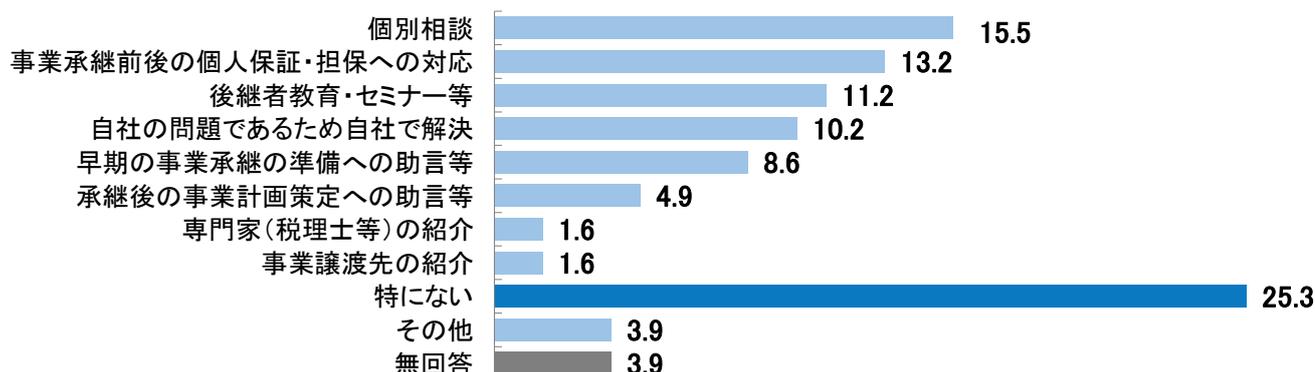
(複数回答、単位:%)



問4

中小企業が円滑に事業承継を進めていく上で、信用金庫には何を期待しますか。

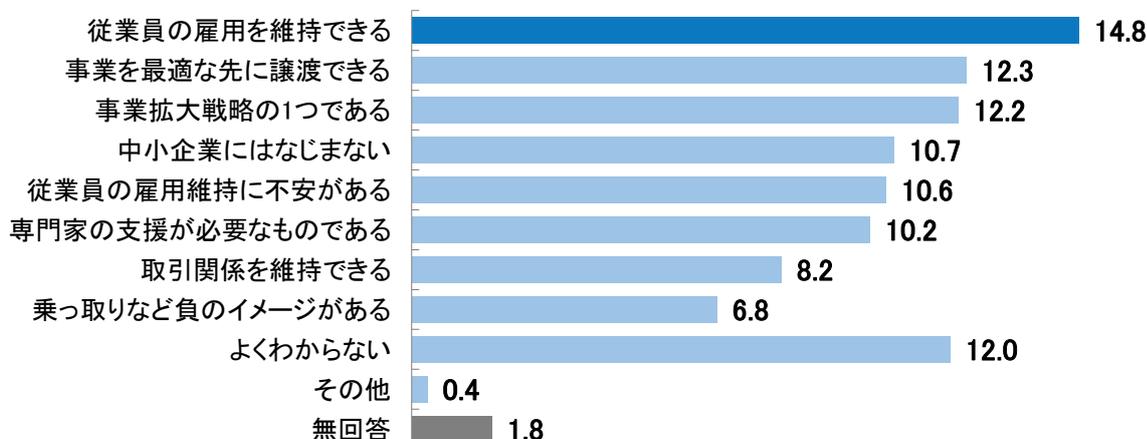
(単位:%)



問5

M&A(第三者への事業譲渡)についてどのような認識を持っていますか。(最大3つ回答)

(複数回答、単位:%)



特別調査に関する営業店のコメント

- 子に引き継ぐことが決定している事業者が多い。地域柄、老舗企業も多く、古くから同族経営として業歴を重ねている結果が表れている。
- M&Aに関して後ろ向きな印象を持たれている事業者も多いため、情報提供を中心として積極的な支援を実施していく必要があると捉えている。
- M&Aを含めた事業承継については、中長期的な視点が必要であり、経営者および次世代を担う後継者ともに、事業承継への理解を相互間で深める必要があると感じた。
- 事業承継の事情については、事業者ごとに異なるため、支援にあたっては個別相談により時間をかけて取り組んでいく必要があると感じた。

あなたのオフィスで
お金のプロになんでも相談&解決!



お金が
貯まらない…

「NISA」「iDeCo」
って何?



安心して
生活できるお金って
一体いくら?

家を買いたい!
いくら借りられる?



さがみ信用金庫の

お金の相談会

お金の心配ごとをプロに相談しませんか?
知っておくと助かる お金の勉強をはじめましょう!

わかりやすく
お伝えします

＼ どんなご相談も歓迎! 最適なアドバイスをご提供! ／



- 将来に向けてお金の運用を始めたい
- ライフプランニング
- マイホームやマイカーを購入したい
- 教育資金について
- ケガや病気など不測の事態に備えたい
- 将来の年金について

お取引店舗または営業担当者までご相談ください

さがみ信用金庫

総合企画部

TEL : 0465-24-3162

E-mail : souki@sagami-shinkin.co.jp

「要約版」およびバックナンバーは当金庫ホームページをご覧ください

さがみ信用金庫 景気動向調査

検索

さがみ信用金庫ホームページ

URL : <https://www.shinkin.co.jp/sagami/about/keikidoukou.shtml>

